



水俣再生への水俣市の取組み ～宇部 IECA 水俣市視察バスツアーに参加して～

◇本視察については「うべっくる」のブログに詳述されているので、本稿では水俣病の本質、水俣市の水俣再生への取組みに絞って述べたい。

◇水俣病の本質(深刻さ、複雑さ)

(1)時期的問題(高度経済成長期真っ只中での発生。)

これを支える基幹製品の製造中止は政治的に極めて困難な状況だった⇒被害の拡大

(2)地政学的問題(絶大な力を持っていたチッソ(株)の城下町で発生⇒被害者対加害者(チッソ)を根底に多層の対立の発生⇒市民の分断。)

◇水俣再生への水俣市の取組み

(1)「エコパーク水俣(水俣湾の浚渫ヘドロの埋立地に作られた広大な公園)」が象徴するように表面的・物質的には再生したかに見える。

(2)しかし真の再生に必要なのは「心の再生」であり、それを可能にするのが「もやい直し」である。「もやい」とは台風の時に船がバラバラにならないようしっかり結び留めるロープのこと。水俣病という台風を乗り切るには水俣の人たちの心をしっかり結び直さねばならない。と言っても一人一人は生まれも考えも異なっている。それを一つに束ねるには相手に対する「思いやり」や「理解」が必要だ。非常に難しいことだがこれを乗り越えてこそ新しい価値が生まれる。



水俣病資料館の窓より水俣湾を臨む

(3)水俣市はそれを実現する施策として「ごみの分別・減量」に取組んだ。立場は異なっているも皆が揃ってやらねば出来ないことだからだ。その成果が「環境モデル都市」の政府選定として集大成した。美しい水俣湾が見渡せる資料館の窓に「あなたはどんな未来を作りますか」の投げ掛けが。印象的だった。

(本稿は市立水俣病資料館の草野副館長の説明をもとに私の感想を整理したものです)

うべ環境コミュニティ—監事・山切睦彦・記

平成30年度環境サロン実施報告

学習館では、自主事業として環境サロンを開催しています。今年度は5回開催しました。下表には、今年度の環境サロンの実績と概要ブログのURLを示しています。ブログにはその他の研修会などの概要もアップしていますので、どうぞご覧ください。

◇当該ブログを見る方法◇

うべっくるブログのURLの、末尾4桁の数字を変えると、当該ブログをご覧頂くことができます。



実施日	講演題目(講師名敬称略)	ブログURL
7月4日	ごみ減量の可能性について考える 浮田正夫(うべ環境コミュニティ-) 粟屋千恵子(宇部友の会) 藤本米子(宇部消費者の会)	4922 4923
8月1日	子ども達から家庭の省エネを広める エコレンジャープロジェクト 殿河内誠(宇部市地球温暖化対策ネットワーク) 津島榮(うべ環境コミュニティ-)	4938
10月9,10日	「水俣病資料館」「水俣エコタウン」等視察会 宇部環境国際協力協会共催	4988 4989 4990 4991 4992 4993 4995 4996 4997
11月22日	気液接触方法の改善に係る環境技術について 藤里哲彦(有限会社パブルタンク)	5038
12月8日	中津市における学校と連携した環境学習の推進 足利由紀子(NPO法人水辺に遊ぶ会)	5054 5055

持続可能社会実現に向けた ESD 研修会(総括と展望)

日時:平成31年3月16日(土) 13:30～
場所:宇部市立図書館 2階 講座室

13:30-13:50

「今年度 ESD 研修会の概要紹介」
浮田 正夫 (ESD うべ推進協議会会長)

13:50-15:10

「宇部市協働のまちづくり提案サポート事業を活用した、環境省プロジェクトフォローアップ事業の紹介」
薄井 洋基 (ESD うべ推進協議会事務局長)

会場には、今年度実施しました環境サロン、ESD 研修会について展示します。

ご興味のある方は是非ご来場ください。

[まちなか環境学習館 電話 0836-39-8110]

3月31日(日)
15:00～
学習館前集合
道具不要

まちなかおそうじ隊

学習館では、学習館周辺や銀天街アーケード、塩田川、中川等を掃除しています。おそうじ後はお茶会でホッとひと息♪

[まちなか環境学習館 電話 0836-39-8110]



宇部市環境学習ポータルサイト
「うべっくる」

うべっくる

検索

http://www.ubekuru.com

「地域電力会社の事業化」を考える

国連は、持続可能な社会を実現するため17の開発目標(SDGs)を掲げました。日本政府は、地方における持続可能なまちづくりの一環として、昨年全国にモデル都市を公募、北九州市など29の自治体が採択されました。この29自治体の中に宇部市が選出されたことは画期的なことです。

宇部市は、地域に関連する10の目標を策定しており、その目標の一つとして「地域エネルギー・バイオマス産業都市の推進」が掲げられています。地域エネルギーによるまちの活性化への取り組みについては、地域電力会社の事業化という形で、既に国内において30以上の地域で実施されています。宇部市においても同様な事業化が検討されています。しかしながらその必要性については他の地域も含めて議論になっています。

この「地域電力会社の事業化」という施策は、宇部市と宇部市民にとって公平にメリットがある有効なものなのか否か解りづらい施策といえます。現時点では、顕著な問題になっていない問題に対する施策であるが故の解りづらさも有ると考えます。以上のような状況に鑑み、「地域電力会社」について考えてみたいと思います。

日本においても電力が自由化されましたが、ドイツにおいては、かなり以前から地域エネルギー会社が地域産業の活性化に貢献しています。これはシュタットベルケモデルとして多くの関係者が知るどころです。①エネルギーの地産地消により電気代が

市内にとどまり地域の活性化に寄与する。②多少なりとも電気代の削減も期待できる。③また持続可能な電力の普及促進による環境影響の削減 ④その他災害時の公共施設への電力供給等多くのメリットも期待できます。今後も地域エネルギー会社を通じて新しい価値を作り出すことが可能と考えられます。

反面多くの地域電力会社が失敗撤退していることを忘れてはなりません。小規模では固定費の割合が増えその経営は相当の困難が予想されます。また、現在電力供給を担っている大手電力会社が果たしていた地域経済への貢献度は低下すると考えられます。としても、増える新たな電力市場に対してエネルギーの地産地消を通して、地域内でお金を循環させる、その狙いは衰退していく地方都市にとって将来のための重要な視点であります。

小中学校へのエアコンの導入においてその電力が自らの学校に設置された太陽光パネルにより賄われていることを知ればエネルギーの地産地消ひいては省エネへの効果的な教育の場となることが考えられます。このように地域電力会社を効果的に運営すれば、困難はあるもののこのまちの活性化に相当貢献できると考えられます。

ドイツのシュタットベルケの成功例も、私は、この困難な時代を乗り切るための一つの施策として市民が知恵を出し合っ

津島 榮

うべ環境コミュニティー会員

ほっと

コラム

『楽しく段ボールコンポスト』



このの始まりは、生ごみ焼却の費用が億単位で使われていると、広報で見たことだ。費用を少しでも減らす為に一般市民のできることは、「水切り」「段ボールコンポストの利用」などが挙げられていた。一般家庭のコンポスト利用で1か月約10kgの生ごみを減らせるとあった。私は町内の人に呼びかけたが、利用したのは3軒で今もなお続けているのは、私一人である。

・材料が高い ・面倒くさい ・うじが発生することがある等、普及も容易ではない。私も6年間で1回うじが発生したことがある。その時は、毎日うじを割り箸で取り除き駆除するのに、20日もかかった。

コンポストを使い続けるには、気軽にやることだ。私はAKB48 が歌っていた365日の紙飛行機を歌いながら生ごみを混ぜている。毎日やることがありボケ防止になると思っている。

私たちは沢山の生ごみを捨て焼却する。確かに今の生活は随分楽になり、時間も節約できた。しかし便利さとひきかえに失ったものもたくさんあるのではないかと思う今日この頃である。

前原佳子

最近の学習室の風景

今の時期、学習室には受験を控えた学生や学年末の試験勉強に取り組む学生が多く来館しています。集中して真剣に学習に取り組む姿が見られます。

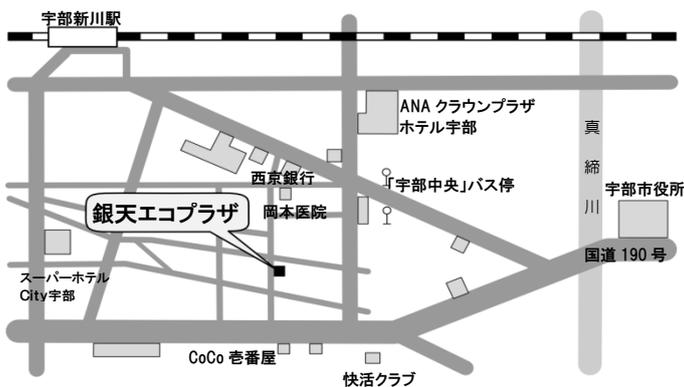
この度、本紙コラムにご執筆頂きました前原佳子さんより、生前、中学校で美術教師として教鞭を執られていたご主人様 故 前原幸己氏の遺作をご寄贈いた



いただきました。国内のみならず海外にもスケッチに赴かれ、その地で出会った人々や風景など多くの作品を遺されました。

いただきました絵画は、学生をはじめ多くの利用者の

皆さまの目を楽しませ、心にあたたかな安らぎをもたらしてくれる事と思います。大切にさせていただきます。



宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目11番21号

交通手段 JR宇部線：「宇部新川駅」徒歩7分

宇部市営バス：「宇部中央バス停」徒歩3分

駐車場 無し (近隣の有料駐車場等をご利用ください)

◇H30.6.1よりメールアドレスが下記の通り変更になりました◇

TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail ubekuru@gmail.com

開館時間 9時～21時 HPアドレス：<http://ubekuru.com/>

休館日 毎週火曜日、年末年始(12月29日～1月3日)